

学校運営協議会からの提言

『ひたむきで ぬくもりのある さわやかな 二俣瀬小学校』

◎「ひたむき」な姿

*学習や運動、係活動などの自分の役割、学校行事にひたむきに取り組む姿

◎「ぬくもりのある」姿

*一人ひとりが温かい思いやりの心を大切にして、互いを支え合っていく姿

*自分たちを育ててくれている“ふるさと二俣瀬”を大切にする姿

◎「さわやかな」姿

*明るくさわやかなあいさつの声が学校や地域に飛び交う姿

*さわやかな身なりと態度で人と接する姿

1 学校や家庭がめあてをもって取り組み、そしてしっかりと振り返り、次のめあてにつなげることが大切である

【めざす子どもの姿（ひたむき・ぬくもり・さわやか）】

2 あいさつは、学校、家庭だけでなく、地域全体で取り組む必要がある。

【大人からのあいさつ、子どもと大人の熟議、学校・学級だよりによる啓発 など】

3 保育園や中学校と一貫して取り組む必要がある

【保・小・中連携による取組実践（食育・生活習慣・メディアコントロール・体力向上）、小中一貫教育の推進 など】

4 地域といっしょに取り組むことが大切である

【学習支援活動：ふるさと学習、学習サポート（教科）、読み聞かせ、授業参観（学校参観）クラブ活動（グラウンドゴルフ）、二俣瀬結太鼓 など】

【見守り活動：登下校、学校行事・校外活動引率サポート など】

【環境整備活動：クリーン活動、環境サポート など】

【連携活動：地域活動への参加・呼び掛け、各種団体や事業所等との協働 など】

5 学校でやっていることや学んだことを、様々な形で家庭や地域の方に伝え（情報を発信する）、知ってもらうことが必要である

【学校参観（行事・参観日・授業）、学校施設の利用（大人図書館）、学んだことを伝える、各種たよりの発行、報道機関等への周知 など】

< 『二俣瀬っ子宣言』 >

子どもたち自らが行動目標を決めて、それを宣言する

◆「さわやかなあいさつの実践」

◆「ぬくもりのある言動による、よりよい人間関係の構築」

◆「よりよい生活習慣の確立」